

留学生支援状況

留学生数

現在本校には、7名の留学生（5年：2名、4年：2名、3年3名）が在籍しており、出身国別内訳は、以下のとおりです。

インド	1名
インドネシア	1名
モンゴル	4名
ブラジル	1名

支援事業

● 留学生相談員（チューター）制度

入学後2年以内の留学生に対して、同一学科の日本人学生を留学生相談員（チューター）として配置し、外国人留学生の勉学面、生活面に関する個別の課外指導を行います。

地域文化交流事業

● 外国人留学生との交流懇談会

外国人留学生と本校における留学生関係教職員との親睦交流の場を設けることにより、本校が行う外国人留学生への学習指導及び今後の留学生受入れに際しての環境づくりをすることを目的とし、交流懇談会を実施しています。

● 地域文化交流事業

留学生に日本の歴史文化および自然風土を肌で感じてもらい、チューターとより深い親睦を図るため、地域文化交流事業を実施しています。

令和2年度は、研修旅行として11月に鳥取県、12月に島根県西部を訪れ、日本の自然、歴史および文化について体験・学習しました。

また、2月には留学生、教員及び学生との親睦・交流を深めることを目的に冬季スポーツ研修旅行を実施し、大山隠岐国立公園として知られている大山スキー場を訪れ、スキーを体験しました。